※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学) 地域の防災	単位数	１単位	年次	集中講座 (2・3 年次)
使用教科書	なし						
副教材等	ワークシート（阿倍野防災センターHP 掲載用）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・防災センターの消火訓練体験を通して、災害の恐ろしさや、火災現場に遭遇した時の対応を学ぼう。また、防災センターを見学して気づいたことを適宜メモして、課題レポートの内容に取り入れよう。
・災害のメカニズム、災害と防災の歴史に関する事前学習を通して得た知見を実生活に生かせるようシミュレーションを行おう。また、プレゼンテーションの際に自分が考えたシミュレーション例をジェスチャーや物を使って伝えよう。

2　学習の到達目標

（１）地震津波や火災、水害など災害の構造や歴史、および防災の心構えと実態について理解を深め、地域の防災の一端を担う知識と技能を身に付ける。
（２）災害のメカニズムや災害と防災の歴史について理解を深め、災害救助や災害弱者支援などの心構えについて理解する。消防署をはじめとする関係機関や博物館史跡などの実地見学、関係者からのインタビューを通して、防災に対する理解を深め、グループで身近にある防災の課題の解決に向けて、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。
（３）防災と救急の基礎的な技能を身に付け、危険個所点検、ハザードマップ作り、備前品チェック、AED、消火訓練や避難所運営などの模擬体験によって、地域の防災サポーターとしての自覚と技能を高めるようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・ケーススタディ形式の事前学習の内容に関して、即座に正しい対応や発言を述べることができる。 ・地震津波や火災、風水害など災害の構造や歴史、および防災の心構えと実態について理解している。	・施設見学などにおいて収集した各種資料を使ってプレゼンテーションを展開し、参考図書やインターネットを使った資料検索などを行うことができる。 ・施設見学や事後学習を基にしたレポートを作成し、自らの考えも発表することができる。	・自ら興味関心を持ち、積極的に災害・防災に関する内容を調べてレポート課題にまとめ、グループで評価し改善しようとしている。 ・防災に関する多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される社会の形成者としての自覚をもち、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
二学期	防災センター見学	阿倍野防災センターの見学とそれに伴う学習	a:防災センター見学の前に行う事前の情報収集から基本的な防災の知識を理解している。 b:グループで意見交換をする中で、不足している情報を収集するなど、ワークシートの回答をグループで評価し改善することができている。 c: レポート課題を用いて、細かな点まで気づきや発見をしようとしている。	シミュレーションテスト	ワークシート 授業観察	課題設定レポート 授業観察
	防災の心構え	阿倍野防災センター見学の際に閲覧したハザードマップを分析し、災害に備えた準備方法を学習	a: ハザードマップの分析から災害に備えた基本的な準備について理解している。 b:今後、社会で起こり得る現代的諸課題についてグループで議論し、課題の解決に向けて考察したことを効果的に説明している。 c:レポート課題を通して、よりよい社会の実現に向けて防災の観点から課題を主体的に解決しようしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 授業観察
三学期	発表準備	原稿作成を含めて、計 4 回授業担当者の前で模擬発表を行い発表内容の微調整を繰り返し改善	a: アンケート結果を分析し、その結果から不足している情報を追加で収集することで、防災に対する基本的な知識を身に付けている。 b: 具体的な体験や実践した例、発表資料の考察を通して、社会に見られる防災の諸課題の解決に向けて、構想したことを効果的に説明している。 c:グループで相互評価をし、互いに改善点を見つけ次の発表の機会に向けて改善しようとしている。	アンケート作成	発表資料	振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	発表	これまでの学習内容や自ら調べて得た知識を盛り込んだプレゼンテーションを行う。	a:発表資料をまとめる中で、防災に関関する理解を深め、基本的な技能を身に付けている。 b:防災について多面的・多角的に考察し、社会に見られる防災の諸課題の解決に向けて、構想したことを効果的に説明している。 c:質疑応答に対して、防災の観点からよりよい社会の実現を視野に入れた課題の解決策を伝えようとしている。	発表	発表 発表資料	発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度